

十勝川中流部市民協働会議_活動記録 (16)

「十勝の川づくりワークショップ」(トヨタソーシャルフェス) の実施

- 日時：平成30年10月6日(土) 9:00~12:00
- 参加者：一般公募により 122名
 - 幼児(あじさい保育園児)：40名
 - 小学生(光南児童保育センター)：30名
 - 小学生：22名
 - 大人(父兄保護者等)：30名
- スタッフ：25名
 - 十勝川河川協力団体連合：14名
 - 札内川懇談会：4名
 - トヨタ自動車：2名
 - 北海道新聞社：5名
- 合計 147名
- 場所：札内川 光南地区水辺の楽校
- イベント内容：植樹(実のなる木)、手作り船レース、ヤマメ放流、軽食提供(川カフェ)
- 主催：十勝川河川協力団体連合(NPO28 サポートセンター、NPO 法人十勝多自然ネット、十勝川中流部市民協働会議)
- 共催：札内川懇談会：
- 協賛：トヨタ自動車
- 後援：北海道新聞社

位置図



開催時の挨拶等

「十勝の川づくりワークショップ」の開催に当たり、十勝川河川協力団体連合の代表として、NPO 法人十勝多自然ネット専務理事の伊豆倉米郎氏から挨拶がありました。



司会進行の和田 事務局員（十中協）



十勝多自然ネット 伊豆倉米郎氏から開催挨拶

また、「十勝の川づくりワークショップ」の開催に当たり、協賛して頂くトヨタ自動車様から「トヨタソーシャルフェス」の説明がありました。その後、本イベント開催に当たっての安全啓発として、NPO28 サポートセンター代表の千葉氏より、安全に川遊びが出来るための注意事項などの説明がありました。



トヨタ自動車様からの挨拶



NPO28 サポートセンター 千葉氏からの挨拶



開催時の様子

実のなる木の植樹会

植樹は、ブルーベリー、ハスカップ、エゾノコリンゴ、ヤマグワを各 5 本、計 20 本植樹しました。



ブルーベリー



ハスカップ



エゾノコリンゴ



ヤマグワ

植樹を行う前に、陸奥造園の高田様から植樹方法を教わり植樹を行いました。



陸奥造園 高田様



植樹方法の説明風景

● 植樹風景



子どもたちへの植樹指導の様子



十中協事務局員のファシリテーター



植樹の様子

手作り船レース

子供たちがペットボトルや発泡スチロールなどで作った手作り船 30 艇でレースを行いました。10 艇の予選を 3 回行い、3 位までの 9 艇が決勝に臨みました。決勝は僅差による熱戦となり 3 艇が受賞しました。レースの前には川辺で集合写真の撮影も行いました。



集合写真



手作り船レースの参加者



予選 1 組の参加者



予選 2 組の参加者



予選 3 組の参加者



決勝進出の子供達



スタートの様子



ゴールの様子

決勝レース後、上位 3 名の表彰式を行ない、景品として Quo カード（1 位 ¥1,500、2 位 ¥1,000、3 位 ¥500）を贈呈しました。



決勝レースでの上位 3 名



表彰式 Quo カードの贈呈

ヤマメ放流会

ヤマメの放流に先立ち、札内川懇談会メンバーである石垣氏から、放流するヤマメの生態とサケについて説明、そして、放流時の注意点についても説明がありました。10cm 程度のヤマメ 500 匹を放流しました。



放流するヤマメと放流前の水槽（酸素と冷却用の氷板を使用）



説明する石垣氏と説明を聞く放流参加者



ヤマメ放流の様子

閉会時の挨拶

閉会時には、NPO28 サポートセンター代表の千葉氏から、「川を大切に」との挨拶があり、後援者の北海道新聞社様からは、参加景品としてスイートピーの種が配布されました。



北海道新聞社様からの挨拶



NPO28 サポートセンター千葉氏からの挨拶



閉会時の様子



参加景品スイートピーの種を配布

軽食（川カフェ）の開催

軽食は、十勝の食材を厳選し、酵母パン、ウィンナーソーセージ、チーズ、トマトジュース、ミニトマト、インスタントスープ、コーヒーなどを提供しました。また、今回のイベント（川づくりワークショップ）に対するアンケート調査も同時に行い、今後の活動のための資料とさせていただきます。



アンケートに回答する参加者



軽食の食材



軽食の食材



テーブルに並べられた食材



軽食（川カフェ）の風景



参加者に食材を振舞う様子